

EU 支部長: 松原真実子 MATSUBARA Mamiko

青森県八戸市出身 国際文化研究専攻修了 修士論文『異文化間コミュニケーションの研究—フィードバック作用—』
現在 大阪府 太成学院大学 勤務

e-mail: leoshironeko@yahoo.co.jp



この号の内容

1 イタリア 男子代表チームに
女性監督が誕生イタリア男子 U-16代表監督に女性が!
ドイツとの親善試合でベンチ入りへ

2 EU 支部だより

2017年03月17日(Fri)



- ・パトリシア・パニーコ
- ・イタリアで女性初
- ・最多得点記録保持者

【ヨーロッパ強豪国の男子代表チームに女性監督が誕生する。

伊紙『ラ・レプブリカ』などによれば、今月22日と24日に行われるイタリア U-16代表対ドイツ U-16代表の親善試合で、パトリシア・パニーコ氏がイタリアの監督としてベンチに座するという。

イタリアで世代別を含めて男子の代表チームを女性が率いるのは初めてのこと。本来イタリア U-16代表を指揮するダニエレ・ツォラート監督が U-19代表の欧州選手権予選に帯同するため、パニーコ氏が代理として U-16代表チームを任せられることになった。

代行監督とはいえイタリアの男子世代別代表を率いるだけあり、パニーコ氏の実績は半端ではない。1975年生まれの42歳と若いですが、イタリア女子代表として204試合に出場して110ゴールを挙げ、同国の女子代表最多得点記録を保持している。

2015年にはイタリアサッカー殿堂入りも果たしたレジェンドだ。

今回イタリア男子 U-16代表を率いるにあたってパニーコ氏は、「これは偉大な成果ですが、終わりではなくスタートに過ぎません。もちろん幸せですが、まだまだ多くの壁を打ち破らなければならないと思いますし、今回の決断でそういったものを蹴散らしたい。女性として初めて(イタリア代表の)ベンチに座れることは大きな出来事で、私の事例がもっと多くの同僚たちにつながってほしい」と述べ、自身のベンチ入りが将来につながる一步になることを望んでいる。

アジアでは香港のイースタン FC のチャン・ユエンティン監督が、AFC チャンピオンズリーグ史上初の女性監督として注目を集めた。ヨーロッパでもフランス2部のクレルモン・フット63でコリンヌ・ディアクル監督が辣腕をふるっており、女性指導者が男子トップレベルの選手を指導するケースは増えてきている。

パニーコ氏が代表チームを率いることで、今後男子チームに女性監督が登用されるケースがこれまで以上に増えていくかもしれない。

EU 支部だより —エトナ山またも噴火—

イタリア・シチリア島のエトナ山で 16 日、噴火があった。近くで撮影していた BBC のスタッフや観光客は、急ぎ岩陰や近くに停めてあった雪上車などに避難したが、現場にいた BBC のレベッカ・モレル科学担当記者によると、約 8 人が噴石で負傷した。記者によると、水蒸気と合わさった溶岩流が巨大爆発を起こし、熱い噴石や蒸気をまき散らした。「大勢が負傷。頭にも。火傷や裂傷やあざ」とモレル記者はツイートした。ガイドが肩を脱臼した一方で、爆発の近くにいた 78 歳女性は無事に逃げられたという。山を駆け下りつつツイートを続けた記者は「BBC チームは全員無事。多少の傷やあざや火傷はしている。でもとても怖かった」と書いた。現場にいた火山学者は、30 年来これほど危険な目に遭ったのは初めてだとモレル記者に話したという。

http://jbpress.ismedia.jp/articles/-/49471 2017.3.17 JB PRESS



- ・8 人負傷
- ・とても怖かった

